



明治大学校友会 市川地域支部会報

まつかぜ

第15号
2019年
春(4月)

第55回 全国校友

集え！令和元年
全国校友 千葉大会発行：明治大学校友会
千葉県西部支部市川地域支部
〒272-0816 市川市本北方2-30-9
発行人：佐川 清

第55回 明治大学 全国校友 千葉大会の日程

【開催日・開催場所】

※パンフレットは、別途掲載しております。

2019年10月5日(土) 前夜祭(東京ベイ舞浜ホテルリゾート)

2019年10月6日(日) 記念式典・講演会(幕張メッセ)・懇親会(ホテルニューオータニ幕張)

第14回市川地域支部総会 開催される！

平成30年5月13日(日)、第14回明治大学校友会市川地域支部の総会が開催されました。

昨年は完成したばかりの「山崎製パンクリエーションセンター」を会場として土曜日開催でしたが、今年は例年通り「山崎製パン企業年金基金会館」に会場を戻して開催されました。

心配された雨は開催時にはまだ降られず、来賓の皆様を含め、76名が参加されて始まりました。第一部の総会では、佐川支部長の挨拶と渡辺博道衆議院議員の挨拶に続き、各議案の審議が行われ、承認を頂きました。

また、1年後に迫った明治大学校友会全国校友千葉県大会について、千葉県西部支部の前田支部長より各支部・役員の協力が大事で、千葉東西全体で進めていきたいとのお話を頂きました。

第一部の最後では新会員3名(鷹見秀昭さん、高橋亮平さん、守屋海沙さん)が紹介されました。ちなみに、守屋さんは市川地域支部会員としては、初めての現役学生での会員となりました。

第二部の懇親会は、まず山田顧問よりご挨拶をいただき、更に、市川の校友会々員で加入以来、参加されている3名の市川市会議員(松永、田中、細田の各氏)の挨拶の後、行木名誉支部長の乾杯の音頭でスタートしました。

料理をいただき歓談しているうちに、アトラクションの「ケイリー寺谷とムーンフラワーバンド」のコンサートが始まりました。バンマスのケイリー寺谷氏は明治大学校友会藤沢地域支部の副幹事長を務めながら、各所の明治大学校友会や、ボランティアとしてバンド活動をされています。昭和30年、40年、50年代の懐かしいポップスやフォーク、G S(ガソリンスタンドではありません!)の音楽で、ある程度の年配の会員にとっては、皆が知っている曲ばかりで、会場のみんなで、一緒にになって歌い、大いに盛り上がり楽しみました。

最後、久しぶりに聞く明大節と明治大学校歌の齊唱とエールで幕を閉じました。



第6回 恒例の夏の“暑気払い!”



親睦と交流のボウリング&生ビール de ビアパーティー



今年は猛暑が続く夏でしたが、この夏の締めくくりのイベントとして「ボウリング大会&ビアパーティー」が、平成30年8月25日(土)に開催されました。

多くの会員の皆様にご参加いただき、おおいに盛り上がり、楽しく過ごしました。

ボウリング大会の優勝者は宮崎宏さんでした。宮崎さんは前日の同好会のゴルフ大会でも優勝されたそうで、ダブル優勝となりました。



第2位は、昨年優勝の中原きよ子さん(中原忠良さんの奥様です)、第3位は井上喜久男さんでした。

第43回《 いちかわ市民まつり 》 参加レポート



平成30年11月3日(土)、第43回いちかわ市民まつりが開催されました。今年は晴天に恵まれ汗ばむほどの暖かさの中、明治大学のPRと会員募集、そして地域貢献の一貫として明治大学校友会市川地域支部は今年も参加しました。

午前10時からのオープニングセレモニーに続き、マーチングバンドとバトントワリングの演技や行徳の神輿と木遣などの盛りだくさんのイベントがあり、市民の皆さんも大いに楽しんでいました。



また、今年は新たに早稲田大学も初参加となり、昨年からの法政大学に続きこれで我が明治大学を含め東京六大学のうちの3校が、いちかわ市民まつりに参加することとなりました。

恒例の“新年の集い”



平成31年2月3日(日)、明治大学校友会市川地域支部新年会が「本八幡 うえだ別館」にて、開催され73名の校友の皆様が参集されました。

「新年の集い」は伊与久支部長代理の司会で始まり、まず、佐川支部長より新年のご挨拶と今年開催される全国校友千葉大会に向けて、会員全員で協力して成功させようという話がありました。

続いて、山田顧問からご挨拶をいただき、行木名誉支部長より乾杯の音頭をとって頂きました。

今年の新年会には、新たに2名の新会員の出席があり、吉田未来、土屋彩季様の紹介がありました。

その後、少し遅れて到着された渡辺博道衆議院議員の復興大臣就任をお祝いして花束の贈呈を行い。大臣より、就任のご挨拶をいただきました。

続いて、会員で、市川市議員として活躍されている松永市議、田中市議、細田市議と、

2019年の統一地方選挙で、市川市議員に立候補予定の土屋会員より挨拶があり、しばらくの歓談の後に・・・！

昨年、支部の立ち上げ以来、貢献されている阿部晃様が、「うたがあるから：I・II」を出版された祝いの花束贈呈後に、抽選会が賑やかに行われました。

引き続き、カラオケでは女性陣総出での歌の披露もあり楽しい時間を過ごしました。

最後に明治大学校歌の斉唱の後、井上幹事長の閉会の挨拶で終了となりました。



女性会員の皆さん



サッポロ・ビール工場見学ツアーのレポート

平成30年9月19日、ハイキング同好会の主催で、サッポロ・ビール千葉工場見学ツアーが開催され、市川地域支部の12名が参加。好天にも恵まれ穏やかな潮風を浴びて、ビール工場側の岸壁に係留された南極観測船「SHIRASE」を見学しました。彼岸花にも似た鮮やかな紅色の船体は往時のロマンを語りかけるようでした。

南極観測船「SHIRASE」の見学後、次に案内されたのは、ビール製造工場。南極観測船とビール工場見学に要した時間は約90分。ビール工場見学の最後では、サッポロ黒ビールとYEBISUビールをそれぞれ大きなグラスで頂きました。帰り際には、ツアー参加者全員にビール工場より、記念品として、そのビール・グラスが提供されました。昼食はビール工場に隣接したレストラン。そこでも美味しい生ビールに会話が弾みました。

※同じく、ハイキング同好会が主催しました。ラグビー観戦記については、活動報告に掲載しております！



『第54回 明治大学 全国校友 石川大会に参加して！』



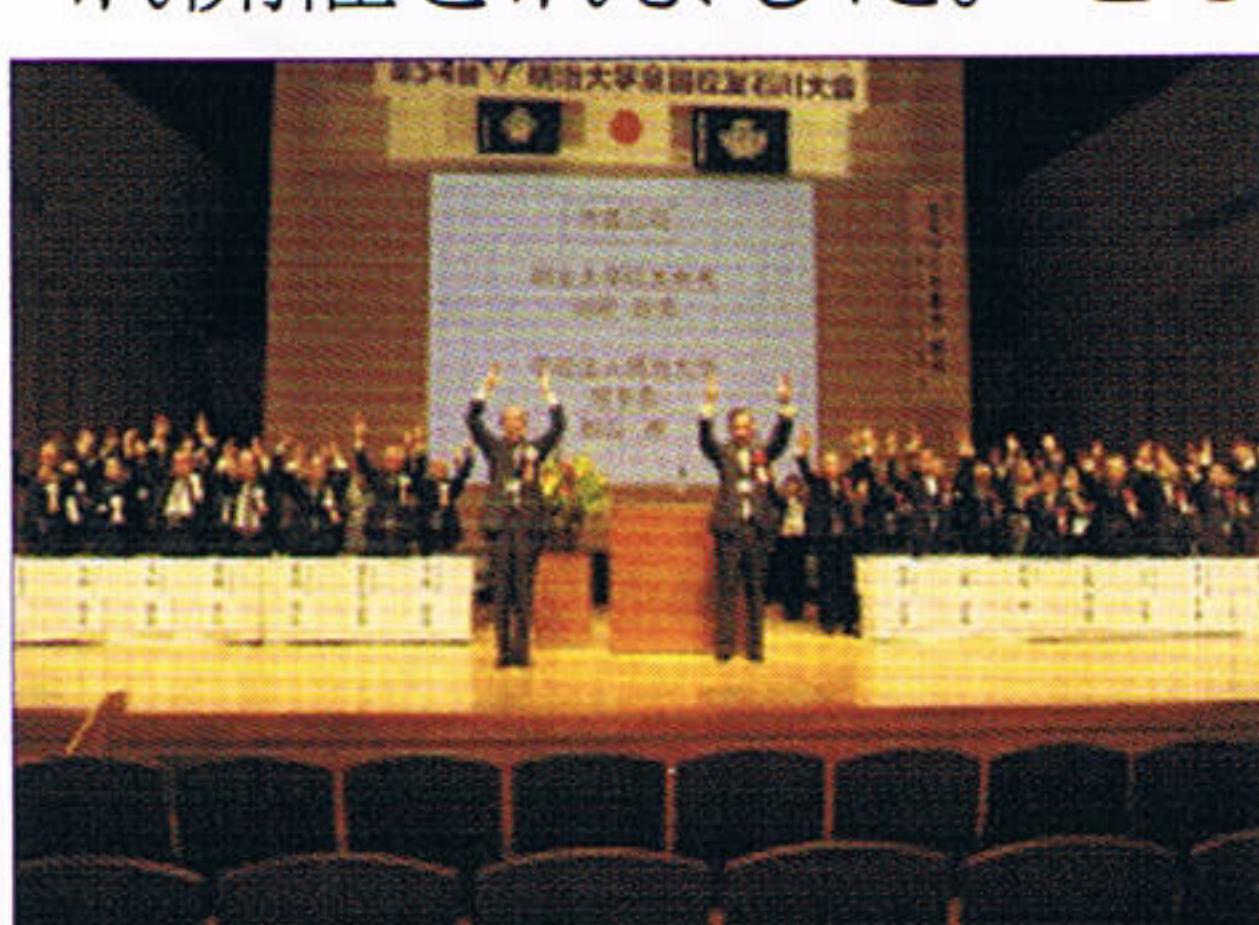
伊与久 美子（昭和42年 文学部卒）



豊かな情緒と品格ある「まち」を、五感で感じ取れる素敵なまち石川県金沢市で開催された第54回全国大会は、約1,000人の校友参加の下、大変充実した内容で盛会裏に終了いたしました。

千葉県からの参加は80名、その内市川地域支部からの参加者は13名です。ここ数年、積極的に参加をしている私ですが、今回の参加の感想はただ一言、「やっぱり参加してよかった～！」でした。それは、「見事に簡略精査された中に、ずっしりと伝統とおもてなしが詰め込まれた『いぶし銀』のようなイメージの大会」と思えたからです。

記念式典と記念講演は、金沢駅前に位置する「県立音楽堂コンサートホール」において、終了後の懇親会はすぐ近くの「ホテル日航金沢」でそれぞれ開催されました。この日はあいにくの台風直下という悪天候ではあります



ましたが、大会はそれを忘れさせるような穏やかな雰囲気の中で肅々と進められ、充実した流れであったと思います。



特に、記念式典に続く講演「まちづくり都市・金沢」は、前金沢市長の山出 保 氏により熱く力強く語られました。山出氏は金沢生まれの金沢育ち、5期20年の市長在任を経て、現在もなお「金沢のまちづくり」のトップランナーとして、また語り部としてご活躍中の方です。「金沢の魅力とは、歴史の多層性、文化の多様性」であり、「金沢市民は常に金沢らしさ=親しみ・癒し・こだわり・思いやり=を誇りとし、伝統を守りつつ発展していくことを追い求めている」という言葉に、しばし感動し、思わずメモをとりました。



その言葉が見事に形となったのが懇親パーティーのオープニングで披露された「素囃子」でした。今も金沢に残る日本を代表する3つの茶屋町がこの日のために一つとなり、踊りと唄の入らない小鼓・大鼓・笛・三味線による素囃子が美しい数十人の芸者さんたちによって披露されたのです。その格調の高さ、優美華麗さは見事なものでした。

記念式典においても懇親パーティーにおいても、終わりに歌われる明大校歌はいつもながら会場に響き渡り、青春が溢れていました。

毎年各地で開催される全国大会への参加は、新しい「まち」との出会い、新しい「校友」との出会い、そして新しい「自分」との出会いがあると信じて、私はこれからも参加したいと思っています。皆様も是非ご一緒しましょう！

さて、今年は、いよいよ千葉大会です。準備は着々と進んでいます。私たち千葉県の校友がスクラムを組んで、参加される全国の校友を精一杯「おもてなし」してまいりましょう。☞ [次のページの千葉大会パンフレットへ](#)

近々、ご案内状が届きますので、市川地域支部校友会員の皆様のふるっての、ご出席をお願い致します!

第55回 明治大学 全国校友 千葉大会のパンフレット

【開催日・開催場所】

2019年10月5日(土)・前夜祭(東京ベイ舞浜ホテルクラブリゾート)

2019年10月6日(日)・記念式典・講演会(幕張メッセ)

・懇親会(ホテルニューオータニ幕張)



市川地域支部のホームページの閲覧方法について

①

市川地域支部ホームページURL

市川地域支部のホームページのURL:
meiji4ichikawa.dip.jp

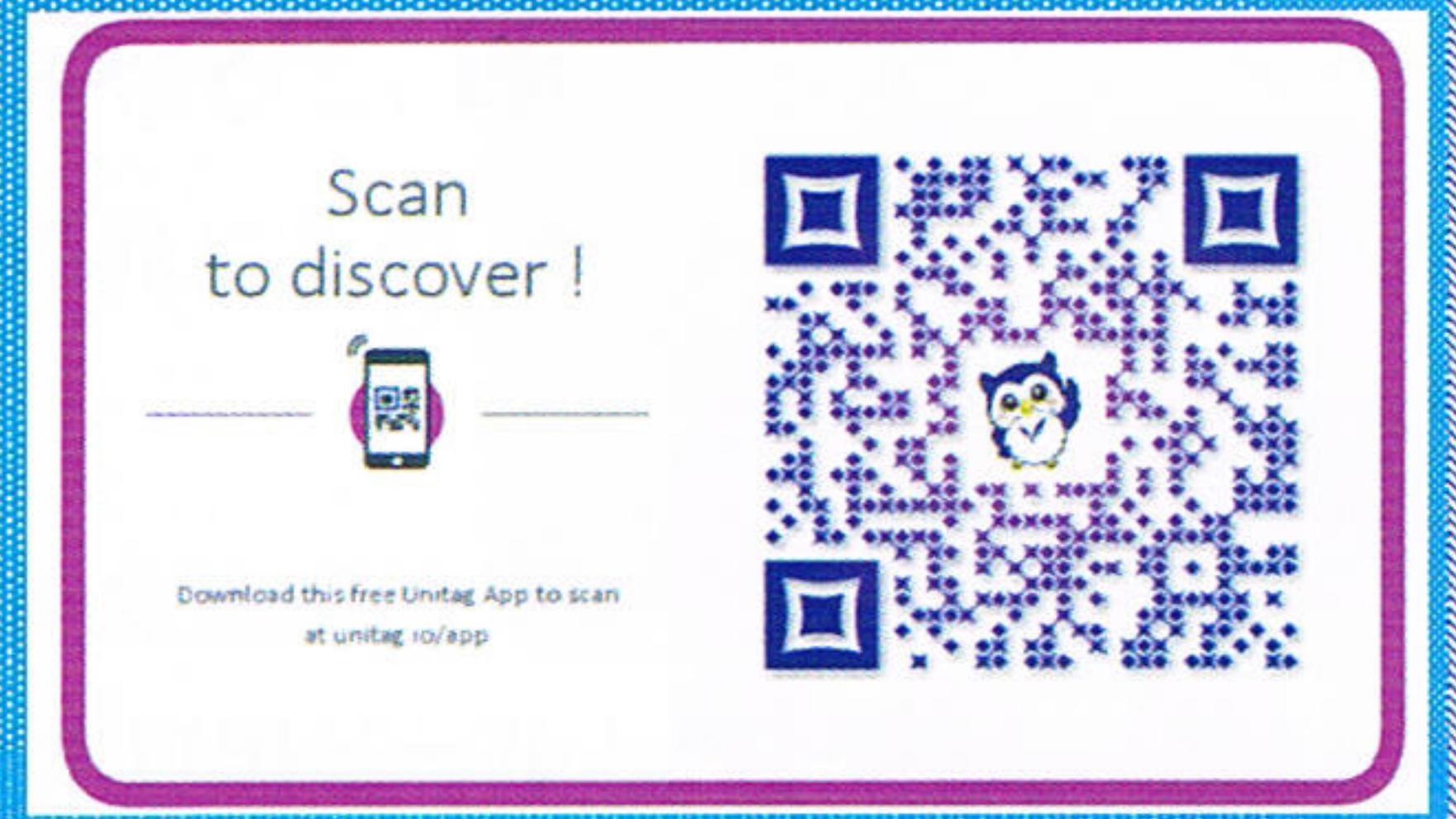
市川地域支部のブログのURL:
shikon4ichikawa.dip.jp

市川地域支部ホームページの閲覧手順(参考)

ヤフー(Yahoo!JAPAN)、グーグル(Google)等の検索欄に 明治大学校友会 を入力で検索すると、明治大学校友会本部 の項目が出ます。
表示された 明治大学校友会本部 の項目の中の
⇒ 支部・地域支部 を右クリックして下さい。
⇒ 表示された 市川地域支部 を右クリックすると市川地域支部のホームページが閲覧できます。

市川地域支部のホームページの閲覧方法について ②

QRコードで、簡単にスマートホンでも、
市川地域支部ホームページが閲覧できます！
是非とも、トライしてね！



紫紺の軌跡



明治大学ハーモニカソサエティー 『100周年記念コンサート』



特別寄稿



阿部 晃 (昭和34年 経営学部卒)
(いちかわ童謡の会 会長)

「エッ。、ハーモニカ … ? マンドリンじゃないの… ?」 …

そうなんです。ハーモニカなんです。明治大学のマンドリンがあまりにも有名になってしまったので、マンドリンクラブの方が古いと思われがちですが、ハーモニカソサエティーの方が五年古いのです。

ズボンのポケットに忍ばせてどこへでも持ち運びでき、気楽にヒョイと出して演奏ができる簡便さから愛好者は多かった。江戸から明治に代わって西洋音楽が盛んにとり入れられて来た時代に、明治大学で学ぶ学生達の手で、ソサエティーは創設された。

今でこそあまりメジャーでないハーモニカという楽器で合奏する楽しみを追求して100年の努力が実ったコンサートであった。

2018年6月16日 (一つ橋ホールにて)

まず現役学生によるステージから始まって、元信越放送の渡辺文雄アナの進行で、手際良く、映像で或いは録音での運びは見聞きする者にとって秀逸であった。続いて、現存の主なOB (G) のバンドやグループにより2曲ずつ、「碧空」「ひこうき雲」「君がいるだけで」etc. を披露した。更にソサエティーから巣立ったプロの演奏。テレビ等で活躍中の寺澤ひろみさんは親子代々のハーモニカのプロ演奏者で、「コンドルは飛んで行く」「マラゲニヤ」星野源の「恋」等々。

特筆すべきは楠司郎さん。楠さんは昭和33年卒。「上を向いて歩こう」「キャラバン」ひばりの「悲しい酒」を時には歯切れよく、時にはしみじみと歌いあげ見事であった。在学中から数々のコンクール等で優勝している腕前はさすがであった。更に言えば、普通、加齢から来るリズム等の衰えは防ぎようもないものだが、それは凡人の悩みで楠さんには通用しないようで、微塵の狂いもない。更に言わせていただくならば、往々にして観客を無視した大音量の演奏でもなく、常に客席を意識した演奏は心からの拍手を送りたい。それにしても楠さんは、スリムでダンディ。ハーモニカという呼吸を使う楽器で、常に健康で活躍できる体力をお持ちの賜であろうと推測いたします。

五年後は、マンドリンクラブが100周年を打ち上げているだろう、きっと……。

そのためにも、元気で居なくちゃ～。

色々なことを思わせるコンサートでありました。

“まつかぜ”に独り言

『前へと人間です！』

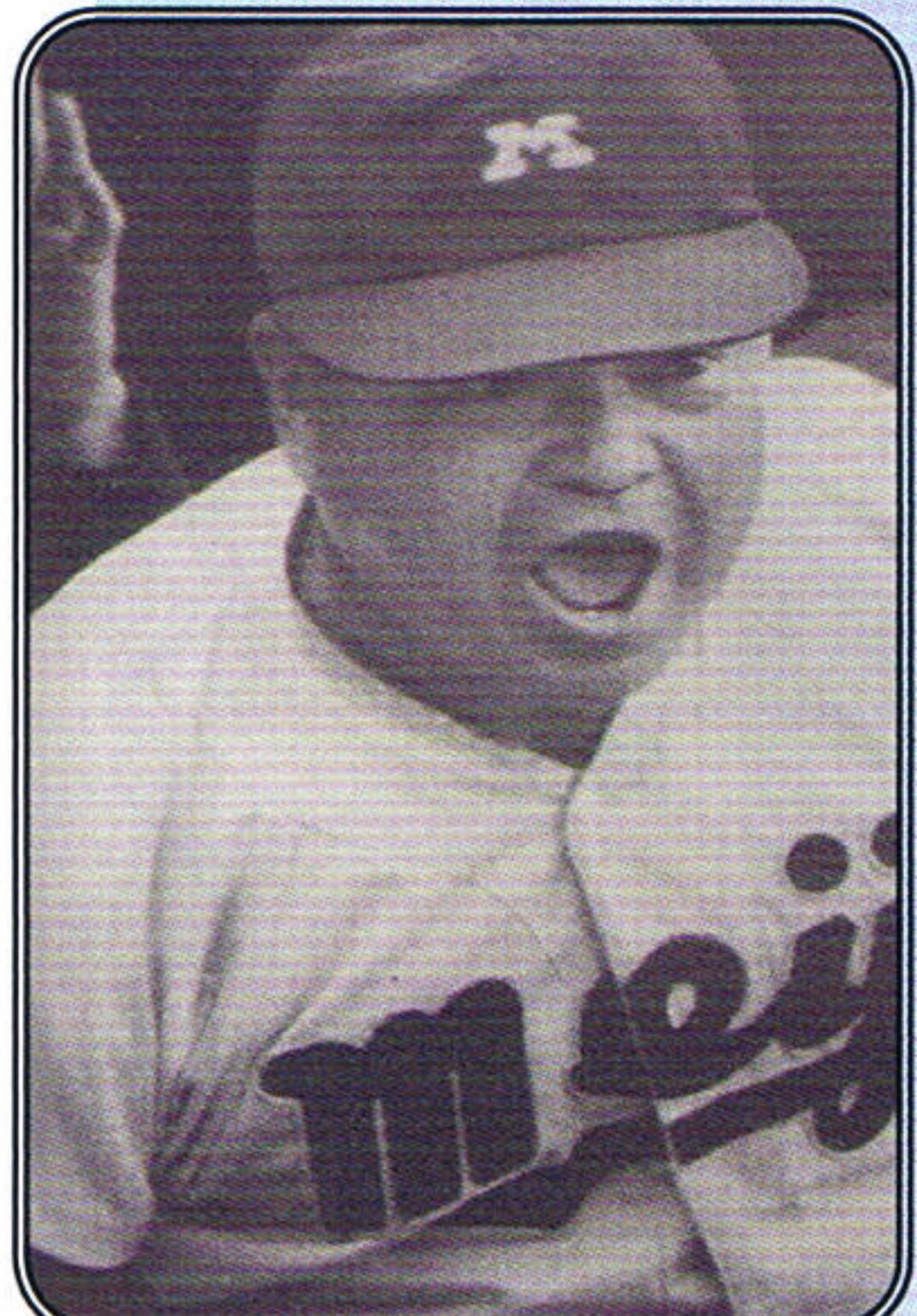


鷹見秀昭 (昭和56年 政経学部卒)



22年ぶりに、ラグビー部が大学選手権に優勝しました。40数年を想い出すと、ラグビー部の北島先生と硬式野球部の島岡御大のお姿が目に浮かびます。

北島先生は常に正々堂々と前への精神で数々の名勝負を繰り広げました。試合後のテレビインタビューでは、勝っても負けても「良い試合だった」と重みのある言葉が印象的でした。



島岡御大は人間力という言葉に象徴される気合と根性の塊。体を張った指導は、迫力がありました。パワーハラが最近流行っていますが、島岡御大の指導にはパワーハラという言葉はありません。大きな体でベンチから出てくる姿は印象的でした。

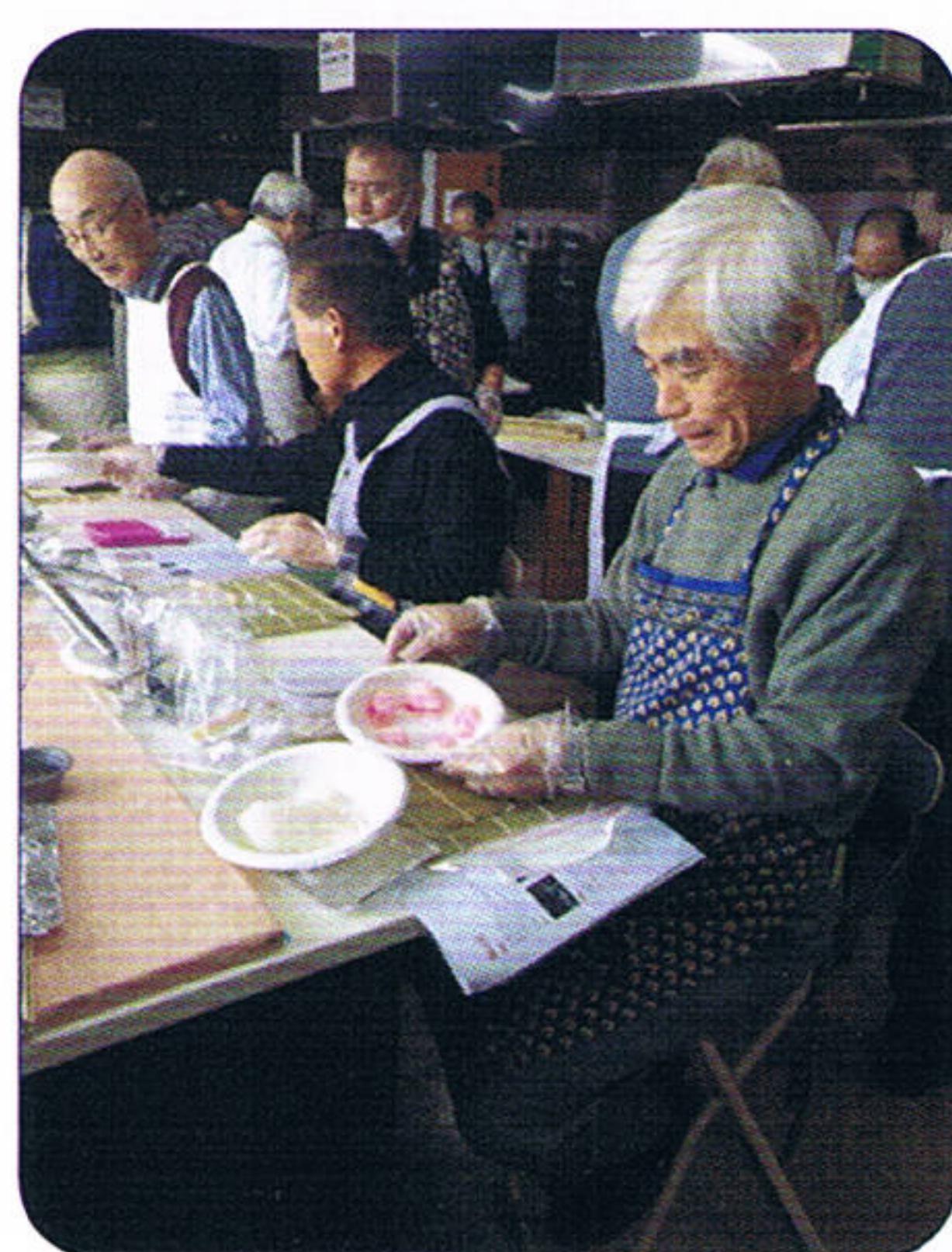
明治大学を卒業し、会社人生の中で厳しい時、辛い時もありましたが常に前へと人間力の気持ちで数々の難局を乗り越えてきました。



あなたの座右の銘は、と聞かれれば、迷うことなく「前へと人間です」と答えます。

第1回チャレンジ料理教室会 開催！

男子たる者厨房に入るべからずは、過去のこと！



平成30年11月29日(木)、校友会市川地域支部としては、はじめての試みとして、「チャレンジ料理教室」が市川市男女共同参画センター調理室(市川西消防署の6階)で開催されました。

鬼高で「飾り巻き寿司教室 gufo」を主宰されている飾り巻き寿司インストラクターの大野由美子先生の指導で、皆、様々なエプロンを着けて、「もも」の花と「パンダ」の飾り巻き寿司に挑戦です。

縦に切るところを間違って横に切ってしまったり、右往左往しながら、わいわいガヤガヤ、3時間かかってようやく完成です。



料理に使った定規付きのまな板と巻き簾をお土産に頂き、また、次の第2回はいつ開催になるなどの声もあり、好評のうちに初めての料理教室は終了しました。



ゴルフ同好会の活動報告

平成30年度 明大市川地域支部ゴルフ同好会活動状況

1. 第42回コンペ (平成30年6月1日)

南茂原カントリークラブ12名参加
 優勝 伊与久剛史
 準優勝 斎藤信義
 三位 宮崎 宏
 ベスグロ 高橋一郎 (90)

2. 第43回コンペ (平成30年8月24日)

真名カントリークラブ11名参加
 優勝 田中幸太郎
 準優勝 石川守也
 三位 井内幸雄
 ベスグロ 田中幸太郎 (79)

3. 第44回コンペ (平成30年11月19日)

真名カントリークラブ11名参加
 優勝 中原忠良
 準優勝 石川守也
 三位 井内幸雄
 ベスグロ 該当者なし

4. 第45回コンペ (平成31年1月18日)

習志野カントリークラブ10名参加
 優勝 井内幸雄
 準優勝 鈴木宣男
 三位 大原登志
 ベスグロ 該当者なし



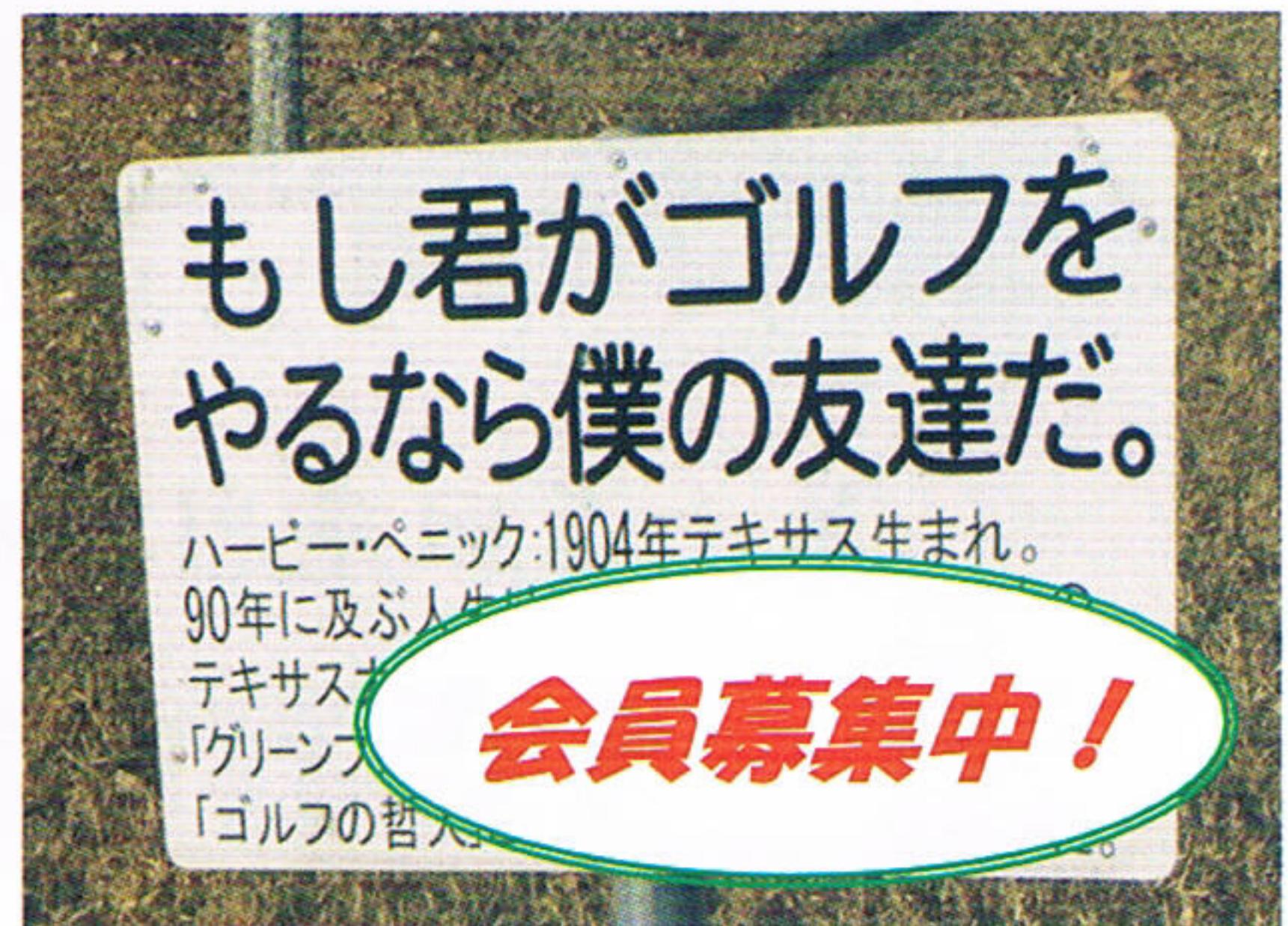
平成30年度は年4回開催を予定、計画通り実施致しました。

残念なことに、現在登録メンバー23名ですが、なかなか会員皆様の日程調整がつかず平均3組がやっとの開催となり、残念な状況です。

今後、会員各位健康管理に努め、楽しいアウトドア生活を送れる身体づくりに挑戦してもらい、元気な姿で参加されることを期待しています。そんな中、平野博さんが2年越しにカムバックと嬉しい限りです。

2019年度はメンバーが年々歳を取ってきて1月2月の寒い日のプレイと花粉の時期のプレイは止めようということとなり下記日程とします。

2019年度4回開催 (4・7・10・12月) 予定。



カラオケ同好会の活動報告

平成30年度のカラオケ同好会は、4回の例会を開催いたしました。

例年通りくじ引きで紅白に分かれ得意の歌で点数を競う対抗戦を行い結果は次の通りです。



第48回 参加者18名 16点差で紅組勝利

第49回 参加者16名 7点差で白組勝利

第50回 参加者20名 5点差で赤組勝利

第51回 参加者19名 忘年会を兼ての例会
で紅白戦ではなく得意の歌で競いました。



年間優勝は、阿部さん、次いで、準優勝は田中さん、3位は、伊与久さんが受賞。皆勤賞も14名と年々と増加し、会員数も30名となり盛会傾向です。

歌を歌うのは健康にも良いとのこと、年4回楽しく歌いましょう。参加をお待ちしております。

2019年度例会は6月2日(日)、9月1日(日)、12月1日(日)です。

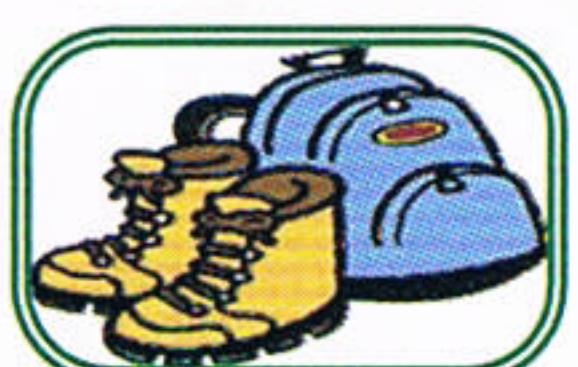


すべて日曜日の開催予定になっております。
歌う事は、健康の一助にもなります。

歌が好きな皆様の入会を、心より引き続き、お待ちしております。



ハイキング同好会の活動報告



平成30年12月2日、ハイキング同好会は曇り空で北西の微風の秩父宮ラグビー場で

伝統の明早戦の応援をしました。明治OBは緑の芝生に舞う紫紺と白のジャージーを纏った若武者の姿に醉いました。白い色には常に何かへの緊張感が秘められています。和服の白足袋には常に死を意識していた武士の嗜みがあります。



今年もワン・トライで逆転可能な4点差で明治は敗戦。しかし、明治大学ラグビーの「愚直さのなかに英知を秘めた謙虚さ」はスタンドを多いに沸かせました(市川地域支部ホームページの観戦記参照)。

翌月(1月12日)の大学選手権では明治大学は22年振りの日本一。この功績は、その後のNHKクローズ・アップ現代で「明治ラグビーの精神」として全国放送されました。

【2019年度ハイキング同好会の活動予定について】

六大学野球および、明早ラグビーの観戦等を計画中！

***** 開催決定後、ご案内させて頂きます。 ! *****

2019年度 市川地域支部 事業計画及び、懇親・親睦スケジュール

第15回市川地域支部総会・懇親会 (山崎製パン企業年金基金會館 市川市市川1-3-14)

2019年5月12日(日) 11:00~

会員相互親睦の場！

趣味・スポーツ等による交流！

● ゴルフ同好会 年4回のコンペ開催と新年会

▲ カラオケ同好会 年4回の例会開催と忘年会

■ ハイキングイギング同好会 ***** ツアー等の開催 *****

六大学野球の観戦 · · · · 計画中

明早ラグビーの観戦 · · · · 計画中

◎ ボウリング大会&暑氣払い (2019年8月下旬予定)

★ 男性料理教室の開催 自立した家庭人を目指して！ (年1回で11月頃を予定)

◇ 新年会 (2020年2月2日(日)を予定)

編集雑記



今号で、「まつかぜ」15号目の発刊となりました。寄稿して頂いた会員の皆様には、お礼を申し上げます。しかしながら、掲載内容を充実と思いながらも、印刷期日に間に合わせているのが現状です。

引き続き、広報委員会メンバーにより、会員の皆様に少しでも満足して頂けるよう出来ればと思っております。

ご承知の通り、市川地域支部ホームページは、内容が充実しており、支部の活動状況がタイムリーに確認出来るようになっております。今回も、ホームページへのアクセス手順を再掲載しましたので、是非とも、市川地域支部のホームページを閲覧して頂き、アクセス数を増やして頂ければと思います。

(by Chihiro. 阿部)

